

和漢脩身書

河村與二郎編輯

卷七

71  
259

館 號

大日本圖書會館

一〇册	四號	一架	一八函
-----	----	----	-----

斤書可

K 110.1  
39  
7

田中芳男閱正

河村與一郎編輯  
櫻戸玉緒校字

# 和漢脩身書

版權免許

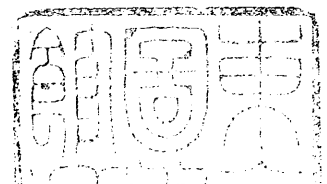
文求堂藏版

## 和漢修身書卷七

河村與一編輯  
櫻戸玉緒校字

### 第一章

○乳哺三年間。父母ノ苦勞。其數ヲ知ラズ。入學ノ年ニナリヌレバ。師ヲ求メ道ヲ教ヘ。藝ヲ習ハセ。才德ノ人ニ勝レンコトヲ示ガヒ。既ニ有室ノ年ニ至リ又



中江藤樹翁問答

和漢修身書 卷之七

レバ。伉儷ヲモトメ。家業ヲ立テ。富榮工  
シコトヲ謀リネガヒ。其子才徳人ニ勝  
リ。仕合モヨク榮ヘヌレバ。限ナク。喜眉  
ヲ開キ。若シ又才徳モ人ニ劣リ。仕合モヨ  
カラザレバ。起卧絶エズ。歎キトセリ。父  
母斯ノ如キ慈愛。斯ノ如キ苦勞ヲ積テ。  
子ノ身ヲ養ナヒ育タレバ。人子ノ一身。  
毛一スデニ至ルマデ。父母ノ千辛萬苦

司馬君實  
居家雜儀

ノ厚恩ナラザルハナシ。  
○凡ソ子。父母ノ命ヲ受ケバ。必ず籍記  
シテ之ヲ佩ビ。時ニ省シテ。速ニ之ヲ行  
ナヒ。事畢レバ。則チ反命ス。或ハ命ズル所  
行ナフベカラザル者アレバ。則チ色ヲ和  
ラゲ。聲ヲ柔カニシ。是非利害ヲ具ヘテ。  
之ヲ白シ。父母ノ許ヲ待テ。然後之ヲ改  
タム。若シ許ザレバ。苟モ事ニ於テ。大害

口業卷之四

近思錄

居簡語

ナキ者ハ亦當ニ曲從スベシ。若シ父母ノ命ヲ以テ非トシ。直ニ己ガ志ヲ行ナハズ。執ル所皆是ナリト雖。猶不順ノ子タリ。況ヤ未ダ必シモ。是ナラザルヲヤ。

○病デ床ニ臥ス。之ヲ庸醫ニ委ヌル。之ヲ不慈不孝ニ比ス。親ニ事フル者。亦醫ヲ知ラザルベカラズ。

○食ヲ親ニ進ムル。俯シテ勸メズ。言ヲ

全上

親ニ進ムル。論ジテ諫メズ。親ニ進侍スル。和シテ莊ナラズ。親疾アレバ。憂ヘテ悲シマズ。身疾アレバ。形シテ聲セズ。

○孝子ノ親ニ侍スル。沈静ノ態アルベカラズ。莊肅ノ態アルベカラズ。枯淡ノ態アルベカラズ。豪華ノ態アルベカラズ。勞倦ノ態アルベカラズ。病疾ノ態アルベカラズ。愁苦ノ態アルベカラズ。怨

方孫孝  
雜候

怒ノ態アルベカラズ。

○孝子ノ親ヲ愛スル。至ラザル所ナシ。生テハ其壽ナランヲ欲シ。凡ソ以テ親ヲ養ナフベキ者。皆心ヲ盡ス。死シテハ其傳ハラシヨ欲シ。凡ソ以テ後世ニ昭揚スベキ者。復敢テ忽ニセズ。養ナヒ及バザル有ル。之ヲ其親ヲ死スト謂フ。没シテ。傳道セズ。之ヲ其親ヲ物ニスト謂

神皇  
正統  
記

フ。斯二者ハ罪ナリ。之ヲ物ニスルハ尤モ罪ナリ。是ヲ以テ孝子ハ徳ヲ修メ行ヲ修メ。令聞ヲ以テ。祖考ニ加ヘ。職ヲ守リ功ヲ立テ。顯號ヲ以テ。祖考ニ遺ル。

### 第二章

○父祖ノオキテニタガフハ。家門ヲ失ナフシルシナリ。人ハ昔ヲ忘ル、モノナレド。天ハ道ヲ失ナハザルベシ。サラ

バ。ナド。天ハ正理ノマ、ニハ。行ナハレ  
又トイフコト。疑ハシケレド。人ノ善惡ハ  
身ヅカラノ果報ナリ。世ノ安カラザル  
ハ。時ノ災難ナリ。天道モ神明モ。イカニ  
トモセヌコトナレバ。邪ナルモノハ。久  
シカラズシテ。凶ビ。亂レタル世モ。正ニ  
及ルハ。古今ノ理ナリ。是ヲヨク辨知ス  
ルヲ。稽古トイフ。人ヲエラビ。用ヒラレ

シ日ハ。先徳行ヲツクス。徳行同ジケレ  
バ。才用アルヲ用ヒ。才用齊シケレバ。勞  
効アルヲ採ル。

○聖人ノ戒ヲ為ス。必ズ方盛ノ時ニ於  
テス。其盛ナルニ方テ。戒ヲ知ラズ。故ニ  
安富ニ狃ルレバ。則チ驕侈生ジ。舒肆ヲ樂  
メバ。則チ綱紀壞レ。禍亂ヲ忘ルレバ。則チ釁  
孽萌ス。是ヲ以テ。浸淫シテ。亂ノ至ルヲ

近思錄

貝原  
篤信  
錄

知ラス。

○自ラ銜ヒ。自ラ矜ル者ハ。名ヲ貪ルノ事ニシテ。又名ヲ喪ナフ基ナリ。實ヲ務メ。自ラ謙スル者ハ。名ヲ忘ル、ノ事ニシテ。又名ヲ得ル基ナリ。蓋實ヲ務ル者ハ。或ハ速ニ一時ノ美譽ヲ得ズトイヘドモ。久シクシテ。自ラ著ハル。譬バ植木ノ根本アリテ。枝葉自ラ生ズル如シ。外

畜德  
録中  
鄭清  
之語

ヲ務ムル者ハ。或ハ忽チ一旦ノ浮名ヲ得ルトイヘドモ。久シクシテ。自ラ息ム。譬バ潢潦ノ根源ナクシテ。漸ク涸ル、如シ。故ニ名ヲ貪ボル者ハ。却テ名ヲ喪ナフ。愚ノ甚シキナリ。

○天ノ怒ヲ敬スルハ易ク。天ノ休ヲ敬スルハ難シ。天ノ怒ハ。憂フベクシテ。以テ易シトス。天ノ休ハ。喜ブベクシテ。以

テ難シトス。蓋憂フレバ則懼心生ズ。懼  
ルレバ則怒轉ジテ休トナルベシ。喜ベ  
バ則玩心生ズ。玩ベバ則休或ハ轉ジテ  
怒トナラン。

○此身甚ダ得難シ。安ヅ謹マザルベケ  
ン。未ダ疾マズシテ謹ノバ。乃チ疾ヲ免  
ルベキノミ。其疾アルニ及ベバ。則謹ミ  
ヲ知ルトイヘドモ。亦及ブナケン。愚人

ハ未ダ疾マザレバ。既ニ謹ヲ知ラズ。疾  
アルヲ覺レバ猶大患ナキヲ幸フ。所謂  
積薪ニ臥シテ。火ノ未然エガルヲ幸フ  
者ナリ。

○人ノ世ニアル。耻ツベギ者五。寒。餓ノ  
士。溝壑ニ轉死スル者ハ。與リ存セズ。人  
ノ子タル者。不孝ニシテ。父母ニ順ハズ。  
一ノ耻ツベキナリ。人ノ臣タル者。其位



畜德 録中 陳幾 亭語

二居テ素餐シ。且節ニ死セズ。二ノ耻ツ  
ベキナリ。民ノ父母トシテ。其民ヲ養ナ  
フ能ハズ。三ノ耻ツベキナリ。學テ道ヲ  
知ル能ハズ。四ノ耻ツベキナリ。知テ行  
ナフアタハズ。五ノ耻ツベキナリ。

○君子ニ二恥アリ。能スル所ニ矜ル。恥  
ナリ。能セザル所ヲ飾ル。恥ナリ。能スレ  
バ。則謙以テ之ニ居リ。能セザレバ。則學

全書

テ以テ之ニ充ツ。

○又曰君子ニ二惡アリ。人ノ能スル所  
ヲ嫉ム惡ナリ。人ノ能セザル所ヲ形ハ  
ス。惡ナリ。能スレバ。則己之アルが如ク  
シ。能セザレバ。則之ニ教フ。

第三章

○萬事私ヨリナスベカラズ。天ヲ以テ  
動クベシ。好ムコトモナク。惡ムコトモ

熊澤 了心 集義 和書

ナク。止ムヲ得ズシテ應ズルヲ。天ヲ以テ動クト云。平人ハ私願アリ。時ヲ待ガ  
ルノ動ヲナサントス。是故ニ思慮多シ。天下我ニアラザルモノナシ。何ヲカ願  
ヒ。何ヲカ求メム。心ホド大事ナル者ハナシ。聖人平人同ジキ所ナリ。天下ヲ與  
ヘント云トモ。命ニハ換フベカラズ。サレバ。天下ヨリモ重キ者ハ我身ナリ。生

呻吟語

テハ義理ヲ失ナヒ。死シテハ名ヲ全ク  
スルコトニハ。必死ス。シカレバ。命ヨリ  
モ義ハ重シ。  
○大事難事ニハ。擔當ヲ看。逆境順境ニ  
ハ。襟度ヲ看。臨喜臨怒ニハ。涵養ヲ看。群  
行羣止ニハ。識見ヲ看。學ヲ講ジ。道ヲ論  
ズル。師友ノ時ニ於テ。其心術ノ藏ムル  
所。何如ヲ知ル。躬ヲ飾リ。行ヲ勵マス。見

全上

聞ノ地ニ於テ。其暗室ノ所為。何如ヲ知  
ル。然レバ則。盜跖ハ元愆ニ非ザルナリ。  
彼ハ利ヲ盜テ名ヲ盜マズ。世ノ大盜。名  
利兩得ノ者。其最ニ居ル。

○凡ソ智愚ハ他ナシ。讀書ト。讀書セザ  
ルトニ在リ。禍福ハ他ナシ。善ヲ為スト。  
善ヲ為サバルトニ在リ。貧富ハ他ナシ。  
勤儉ト。勤儉セザルトニ在リ。毀譽ハ他

素若  
載世  
乾

ナシ。仁恕ト。仁恕ナラザルトニ在リ。

○家ヲ起ス人ハ。生財富庶ニシテ。乃チ  
日夜憂懼シ。饑餓ヲ免レザルヲ慮ル。家  
ヲ破ル子ハ。生事日ニ消シ。乃チ軒昂自  
恣。復慮ルベカラズト謂フ。所謂吉人ハ  
其吉ヲ凶トシ。凶人ハ其凶ヲ吉トス。此  
其效驗。常ニ已ニ壯ニシテ。未ダ老イ  
ズ。已ニ老テ。未ダ死セザルノ前ニ見ハル。

口集卷之三  
十

識者當ニ自ラ。默喻スベシ。

第四章

劉向新序中孔子語

○夫レ人ヲ損ジテ己ニ益ス。身ノ不祥ナリ。老ヲ棄テ。幼ヲ取ル。家ノ不祥ナリ。賢ヲ釋テ。不肖ヲ用フルハ。國ノ不祥ナリ。老者教ヘズ。幼者學バザルハ。俗ノ不祥ナリ。聖人伏匿スルハ。天下ノ不祥ナリ。

近思錄

畜德錄中李元衡說

○凡ソ人ノ上タルハ。則易ク下タルハ。則難シ。然レドモ。下タル能ハザレバ。亦未ダ下ヲ使フ能ハズ。其情偽ヲ盡サバ。レバナリ。大抵人ヲ使フ。常ニ其前ニ在テ。己嘗テ之ヲ為レバ。則能人ヲ使フ。○其貪黷ニシテ。以テ辱ヲ招クハ。儉ニシテ。廉ヲ守ルニ若カズ。干請シテ。以テ義ヲ犯スハ。儉ニシテ。節ヲ全タクスル

二若カズ。侵牟シテ。以テ讐ヲ聚ムルハ。儉ニシテ。福ヲ養ナフニ若カズ。放肆シテ。以テ欲ヲ遂ゲルハ。儉ニシテ。性ヲ安ンズルニ若カズ。

○家ヲ治ムルニ。最モ忌ム者ハ。奢侈ナリ。人皆之ヲ知ル。最モ忌ム者ハ。鄙吝ナリ。人多ク知ラズ。鄙吝ノ極。必奢男ヲ生ズ。窮乏ヲ濟フニ。一毫ヲ拔カズ。浪耗ニ

供スルニ。一擲千金。惟儉以テ躬ヲ持チ。澤以テ衆ニ及ブ。方ニ達觀ノ道タリ。

○勤ムル者ハ。天行ノ健ナルニ法トル。動ニ屬ス。慎ム者ハ。地勢ノ順ナルニ法トル。静ニ屬ス。健順並ビ行ハレテ。天地ノ道立チ。勤慎並ビ行ハレテ。人道立ツ。此ヲ天地人ノ道トス。

第五章

畜德  
録中  
阮堅  
之說

同書  
中毛  
還樸  
說

○小智大ヲ師トスルハ。其迷ハザルヲ  
欲スレバナリ。大智小ヲ師トスルハ。其  
遺サヅルヲ。欲スレバナリ。  
○凡ソ人。小見識アルベカラズ。大見識  
無ルベカラズ。然レバ。小見識アル者ハ。  
必大見識ヲ為ス能ハズ。大見識アル者  
ハ。必小見識ヲ為スヲ屑トセズ。此君子  
小人ノ。由テ分ル所ナリ。

全書  
中王  
耐軒  
說

全書  
中王  
禮說

○人ノ病ハ。好テ其長ヲ談スルニ在リ。  
功名ニ長ズル者ハ。動モスレバ輒功名  
ニ誇リ。文章ニ長ズル者ハ。動モスレバ  
輒文章ニ誇ル。此皆其所長ヲ露ハシテ。  
其所長ヲ養ナフ能ハザル者ナリ。唯智  
者ハ言ハズ。故ニ能ク其長ヲ保ツ。  
○利ハ害ノ基。福ハ禍ノ媒。乘除倚伏。灼  
ナル著龜ノ如シ。夫唯幾先ニ明炳ナレ

唐虞  
修人  
生必  
讀書

バ。乃能<sup>チ</sup>其幽ヲ洞シ。其微ヲ燭ス。世ノ利  
ヲ養ホリ福ニ溺レ。入テ出ザル者。災ヲ  
蹈ミ。危ヲ襲ハザル者アルカ。

○早眠早起スレバ其家興盛セザル者  
アルナシ。夜間久座スレバ膏火費繁シ。  
日間早起スレバ則早膳ノ前。已ニ諸事  
ヲ經營スベシ。之ヲ晏起スル者ニ較ス  
レバ。一日兩晝ノ如シ。晏起ノ人ハ緊要

貝原  
篤信  
家訓  
道

ノ事ニ於テ。毎二日晏ク。為スニ及バザ  
ルヲ以テ中止ス。百事ノ廢弛スル。皆此  
ニ由ル。又晏眠晚起スレバ。則門戸防ヲ  
失ナセ。管理人ナク。物ヲ竊ムニ甚便ニ  
シテ。家ニ隙漏多シ。衰敗ノ根ナリ。

第六章

○餓タル者ニ。食ヲ與ヘ。寒タル者ヲ。温  
ニシ。渴スル者ニ。湯水ヲ與ヘ。老タル者

ヲ助ケ。幼ヲ慈シシ。病人ヲ勞ハリ。人ノ子弟ニ孝弟ヲ勸メテ行ハシメ。人ノ善ト。才能ヲ稱薦メ。人ノ過ヲ毀ラズ。人ノ惡ヲ隱シテ顯ハサズ。人ノ過惡ヲ諫メ。道ニアル茨棘枳殼杙杙ナド。人ヲ害スル物ヲサリ。道ニ遺タル物ヲ拾フテ。其主ヲ尋ネカヘシ。生物ヲ少ナリトモ。故ナクシテ猥ニ殺サズ。常ニ此ノ如クニ

史措  
臣願  
體集

シテ。陰德ヲ行ナフベシ。年ヲ歷テ久シク行ナヘバ。其善積リテ大ナリ。樂シムベシ。貧人スラ。此ノ如クナルベシ。況ヤ富人ヲヤ。

○現在ノ福積。祖宗ヨリスル者。惜マザルベカラズ。將來ノ福。子孫ニ貽ス者。培セザルベカラズ。現在ノ福ハ。点燈ノ如シ。隨テ点ズレバ。則隨テ竭ク。將來ノ福



呻吟語

全上

ハ。油ヲ添ル如シ。愈添レバ。則チ悠久ナリ。  
 ○私恩煦感ハ。仁ノ賊ナリ。直往輕擔ハ。  
 義ノ賊ナリ。足恭偽態ハ。禮ノ賊ナリ。苛  
 察岐疑ハ。智ノ賊ナリ。苟約固守ハ。信ノ  
 賊ナリ。此五賊ハ。道ヲ破リ正ヲ亂ル。聖  
 門之ヲ斥ヅク。  
 ○人ヲ怒スルニ六アリ。或ハ彼識見。到  
 ラザル處アリ。或ハ彼聽聞。未ダ真ナラ

ザル處アリ。或ハ彼力量。及バザル處ア  
 リ。或ハ彼心事。苦シム所ノ處アリ。或ハ  
 彼忽ニスル所ノ處アリ。或ハ彼微意。在  
 ル所ノ處アリ。此六怒ヲ先ニシ。之二命  
 シテ從ガハズ。之二教ヘテ。改タメズ。然  
 後罪スベキノミ。是ヲ以テ。君子ハ人ヲ  
 教ヘテ。而後人ヲ責メ。人ニ體シテ。而後  
 人ヲ怒ル。

袁氏  
世範

○人ノ財理ヲ經營シ。偶富厚ヲ致ス者ハ。必<sup>ス</sup>其命運亨通シテ。造物陰賜スレバナリ。達セザル者ハ。智カヲ以テ。之ヲ求メント欲シ。目前ヲ僥倖シテ。其心欣然タリ。知ラズ。造物隨テ。他事ヲ以テ取去リ。貧乏ニ終ハルヲ。所謂人カハ天ニ勝ツ能ハズ。大抵先<sup>ッ</sup>心地ヲ存シテ。厚利ヲ貪ボラズ。天理如何ニ任セバ。得ル所ノ

者。薄シトイヘドモ。必<sup>ス</sup>後患ナケン。

第七章

劉向  
新序

○天ノ人ヲ生ズル。其耳ヲシテ。以テ聞クベカラシム。其間ヲ學バザレバ。則<sup>チ</sup>聾ニ若カズ。其目ヲシテ。以テ見ルベカラシム。其見ヲ學バザレバ。則<sup>チ</sup>盲ニ若カズ。其口ヲシテ。以テ言フベカラシム。其言ヲ學バザレバ。則<sup>チ</sup>喑ニ若カズ。其心ヲシ

近思錄

テ。以テ智ナルベカラシム。其智ヲ學バ  
ガレバ。則<sup>チ</sup>狂ニ若カズ。故ニ凡ソ。學ハ能  
ク之ヲ益スニ非ズ。天性ニ達スルナリ。  
能ク天ノ生ズル所ヲ全クシテ。之ヲ敗  
ル勿キ。善ク學ブ者ト謂フベシ。

○今ノ學ヲ為ル者ハ。山麓ヲ登ル如シ  
其迤邐タルニ方テ。濶歩セザルナク。峻  
處ニ到ルニ及テ。便<sup>チ</sup>止ム。須ク是レ剛決

呻吟語

果敢ニシテ。以テ進ムヲ要ムベシ。

○熟思審處。此四字ハ。德業ノ首務ナリ  
銳意極力。此四字ハ。德業ノ要務ナリ。有  
漸無已。此四字ハ。德業ノ成務ナリ。深憂  
過計。此四字ハ。德業ノ終務ナリ。

○善ク書ヲ讀ム者ハ。百テ汎ク讀マズ。  
聖賢ノ書ニ非ザレバ。讀マズ。切要ノ書  
ニ非ザレバ。讀マズ。古今限ナキ。聖賢英

畜德錄中  
陳幾亭語

俊ヲ合セテ。與ニ几席ニ相晨昕スレバ。厭飲勝テ言フベカラザル者アリ。書ノ物タル讀マザレバ則疎シ。強テ讀メバ則苦シ。漫ニ讀メバ則勞ハシ。善ク讀メバ則樂シ。

全書 中王 陽明 說

○君子ノ學。務メ己ニアルヲ求ムルノミ。毀譽榮辱ノ來ル。獨以テ其心ヲ動カサズルノミナラス。且之ヲ資テ以テ切

武田 晴信 語

磋砒礪ノ地トス。

○人ノ學アル。木ノ枝葉アル如シ。只人ハ以テ學問ナカルベカラズ。學トイフハ。書ヲ讀ムバカリヲ謂フニ非ズ。己ガ道ニ就キ。學ブヲハ學トイフナリ。先弓箭ノ家ニ生ル、人ハ。大小上下共ニ。武功アル人ニ近ヅキ。一日ニ。一条聞クトモ。一月ニハ。三十箇条ナリ。况ヤ年中ヲ

抱朴子

申セバ。三百六十箇條ノ事ヲ知ラバ。去年ノ我等ニ。今年ハ又遙ニ勝ルナラン。サルホドニ。人々已ヲ捨テ、人ノ善ヲ取シニハ。耻辱寡カルベシ。假令一文不通ノ者ナリトモ。此理ニ徹シタル者ハ。我ハ智者トイフテ。馳走スルナリ。

### 第八章

○養生ハ傷ラザルヲ以テ本トス。オノ

速バザル所。之ヲ困思スルハ傷ナリ。カノ勝ヘザル所。強テ之ヲ舉ルハ傷ナリ。悲哀憔悴ハ傷ナリ。喜怒過差ハ傷ナリ。所欲ニ汲々タルハ傷ナリ。所患ニ戚々タルハ傷ナリ。久談多笑ハ傷ナリ。寢息時ヲ失ナフハ傷ナリ。沉醉嘔吐ハ傷ナリ。飽食即臥ハ傷ナリ。跳走喘急ハ傷ナリ。歡呼哭泣ハ傷ナリ。積傷至盡ナレバ。

則早ク也。フ。

○動息節宣ハ。以テ生ヲ養ナフナリ。飲食衣服ハ。以テ形ヲ養ナフナリ。威儀行義ハ。以テ徳ヲ養ナフナリ。已ヲ推シテ物ニ及ボスハ。以テ人ヲ養ナフナリ。

○言語ヲ慎ミテ。以テ其徳ヲ養ナヒ。飲食ヲ節ニシテ。以テ其體ヲ養ナフ。事ノ至近ニシテ。繫ル所至大ナル者ハ。言語

飲食ニ過タルナシ。

○今ノ生ヲ養ナフ者。藥ヲ餌シ氣ヲ服シ。險ヲ避ケ難ヲ辭シ。時ヲ慎ミ慾ヲ寡ナクス。誠ニ要法ナリ。嵇康善ク生ヲ養ナヒ。其死スルヤ。慮ル所ノ外ニアリ。乃チ知ル。養徳ハ尤モ。養生ノ第一要ナリ。徳我ニ在テ。白刃ヲ蹈テ以テ死ス。何ゾ其養生タルニ害アラシヤ。

養生論 卷之三 世一

青德  
録中  
孔子  
語

○人ノ三死ニ命ニ非ザル者アリ。人自  
ラ之ヲ取ル。夫レ寢處時ナラズ。飲食節  
ナラズ。佚勞度ニ過ル者ハ。疾共ニ之ヲ  
殺ス。下位ニ居テ。上其君ニ忤ヒ。嗜欲厭  
ク無ク。求メ止マザル者ハ。刑共ニ之ヲ  
殺ス。少以テ衆ヲ犯シ。弱以テ強ヲ侮ド  
リ。忿怒力ヲ量ラザル者ハ。兵共ニ之ヲ  
殺ス。此三死ハ命ニ非ズ。人自ラ之ヲ取

全書  
中刑  
和語  
叔

ルナリ。

○吾曹常ニ須ク。精カヲ愛養スベシ。精  
力稍足ラザレバ。則倦ミ。臨ム所ノ事。皆  
勉強スレドモ。誠意ナシ。賓客ニ接ハル  
ニ。語言尚見ルベシ。况ヤ大事ニ臨ムヲ  
ヤ。

全書  
中何  
理語

○學テ以テ心ヲ養ナフ。亦以テ身ヲ養  
ナフ所ナリ。蓋邪念萌サレバ。則靈府

清明血氣和平ニシテ。疾之二櫻ル莫ク。  
善端油然トシテ生ズ。是内外交相養ナ  
フナリ。

玉木愛石書 

和漢修身書卷七終

版權免許

明治十五年十月七日  
同十六年十月刻成發兌



編輯者 京都府平民

河村與一 郎

上京區第六組西三防堀川町五番十九番地



出版人 京都府平民

田中治兵衛

下京區第五組寺町四條北三条町七番戸

發兌人 大阪府平民

柳原喜兵衛

大阪東區北久太郎町四百十五番地



和漢脩身書

河村與一郎編輯

卷八

71  
259

大日本圖書會館				新書門
一	四	一	一	
冊	號	架	函	

K110.1  
39  
8